

野生イノシシによる 豚熱(CSF)の感染拡大を防ぐため ワクチンの空中散布を行います

◎経口ワクチンの空中散布について

- イノシシに豚熱の免疫を付与するため、国有林において、イノシシ用の経口ワクチンをヘリコプターから投下します。
- イノシシがワクチンを食べると免疫が付き、豚熱の感染拡大が抑制されます。
- ワクチンは、人が触れても健康上問題なく、生態系にも影響はありません。



餌で包んだ経口ワクチン



サイズ: 4cm × 4cm × 1.5cm

◎散布日時・場所

散布日時: 令和4年3月8日(火)～18日(金)のうち2日間
各日1時間程度飛行予定(10時～16時頃)

散布場所: 御殿場市・小山町の国有林 (裏面参照)

豚熱は豚とイノシシ
の病気で、人には
感染しません

河川、道路等には
投下しないよう
十分注意します

経口ワクチンを
発見した場合、
そのままにして
おいてください

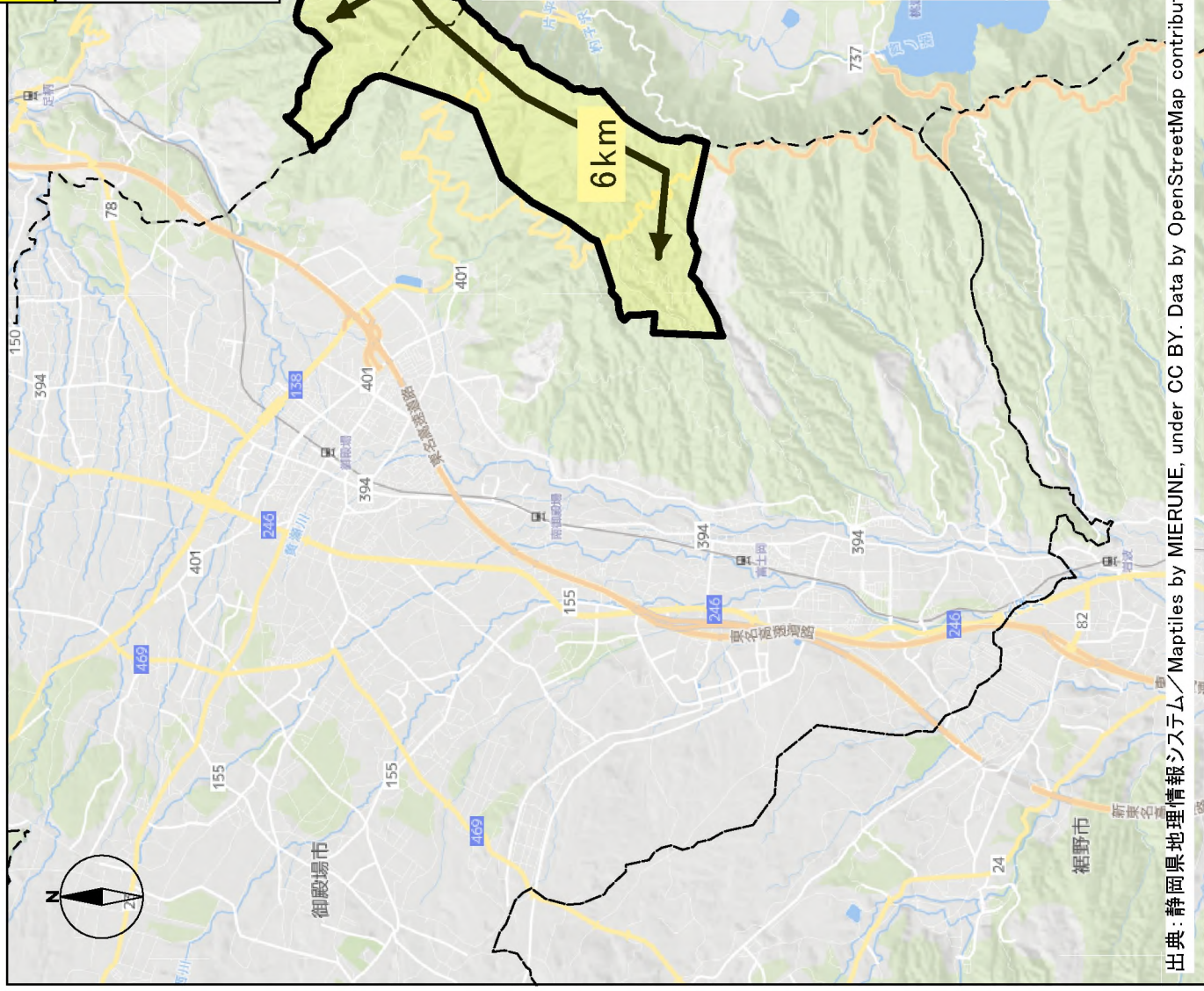
※近隣の方々には御迷惑をおかけしますが、豚熱感染拡大防止のため
御理解・御協力をお願いします。

⑨国有林（御殿場市、小山町）

山林等に入る方へのお願い。
 豚熱まん延防止のため、下山時等に土を落としてください。

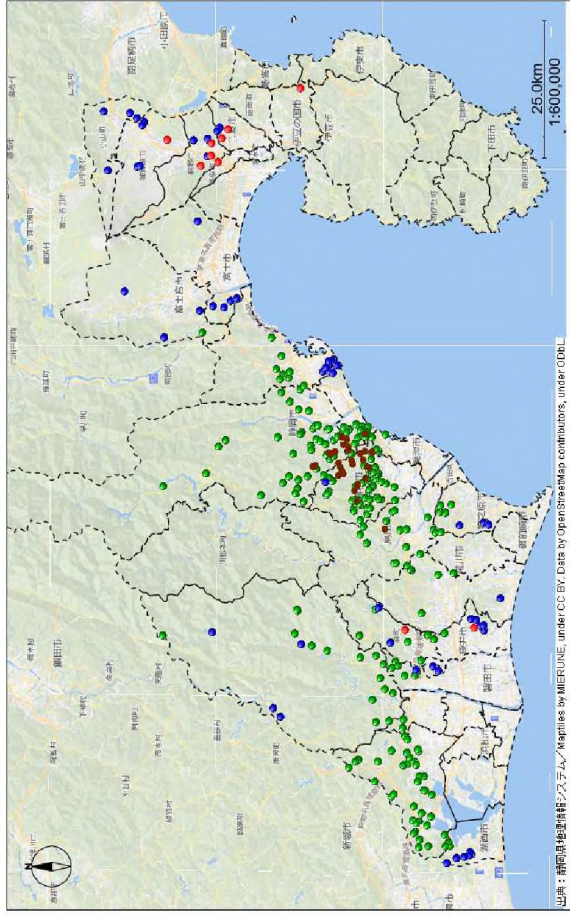
- ・県内各地で、豚熱に感染した野生イノシシが確認されています。
- ・豚熱のウイルスは、感染した野生イノシシのフンや死体等により土の中に混じっているため、付着した土とともに運ばれる可能性があります。
- ・イノシシの生息する山林や河川敷などから移動する際は、靴底や車のタイヤなどをよく落とすようにしてください。

※豚熱は豚・イノシシの病気で、人に感染することはありません。



豚熱陽性イノシシ確認地点

2022/2/3現在（351例目まで）



凡例) 赤：2022年、青：2021年、緑：2020年

